

出雲圏域地域医療構想調整会議 議事概要

【日時】令和元年6月24日（月）19時00分～21時15分

【場所】出雲保健所 大会議室

【出席者】各病院長、医師会長、訪問看護ステーション、介護保険施設代表者、健康保険関係者、出雲市等

【議事内容】

1. 今年度の調整会議の取組について
2. 圏域の医療機能分担・介護連携体制について
各病院の2025年の対応方針等
3. 在宅医療の体制整備について
4. 医師確保計画、外来医療計画について
5. ポリファーマシー対策について

【主な意見・協議結果について】

1について

- ①昨年度に整理した3つの課題に沿って取組を進める。毎年度第1回会議で各機関の検討状況を報告する。

2について

- ①圏域の医療機能分担・介護連携体制を検討する上では、医療区分1の人、医療が必要な人の受け皿が課題となる。
- ②介護医療院については、現段階では具体的な動きはないが、今後に向けて理解を深める必要がある。

3について

- ①病院による在宅医療の体制整備が進んでいる。
- ②訪問看護ステーションの空き状況等がネットで把握できる仕組みができつつある。活用に向けてさらに充実させていく必要がある。
- ③後方支援病院とかかりつけ医との連携については大きな課題はない。

4について

- ①外来医療計画は、医師が開業前に活用できるような仕掛けづくりが重要。情報提供の仕方を工夫する必要がある。

5について

- ①ポリファーマシー対策は誰にとっても重要。引き続き取組を進めて行く。